

会社概要

(2010年6月30日現在)

- ◆社名 株式会社C&Gシステムズ
(C&G SYSTEMS INC.)
- ◆設立 2007年7月2日
- ◆資本金 5億円
- ◆従業員数 231名(連結)
- ◆本社所在地 (東京)
〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿1丁目19番15号
ウノサワ東急ビル1階
- (北九州)
〒806-0067
福岡県北九州市八幡西区引野1丁目5番15号
- ◆本店所在地 〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿1丁目19番15号
- ◆電話番号 03-5793-8800(代表)
- ◆事業内容 金型用CAD/CAMシステム、
生産管理システム等の開発、販売、サポート
- ◆拠点 東京支店、北関東第1支店、
北関東第2支店、名古屋支店、
大阪支店、九州支店、上海駐在員事務所

株主メモ

- ◆事業年度 毎年1月1日から12月末日まで
- ◆定時株主総会 毎年3月開催
- ◆基準日 定時株主総会 毎年12月末日
期末配当金 毎年12月末日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- ◆株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社
- ◆同事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-176-417
- ◆公告の方法 電子公告 (<http://www.cgsys.co.jp/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によつて電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- ◆単元株式数 100株
- ◆上場証券取引所 大阪証券取引所 ジャスダック市場

IRメールニュース

「CGS IR MAIL NEWS」配信開始!

C&Gシステムズではこの度、IR関連情報を掲載した「CGS IR MAIL NEWS」を開始いたしました。IR情報のほか、プレスリリースの更新情報等をメールにてお知らせするサービスです。ぜひともご登録ください。

メールアドレスのご登録は、当社ホームページよりお申込ください。



ここをクリック!

IRメール配信
IR情報をメールでお届けします

<http://www.cgsys.co.jp/jp/ir/>

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6633

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、**いいかぶ**と4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元
に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を贈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

4th Interim Business Report

株式会社C&Gシステムズ
第4期第2四半期 株主通信

2010年1月1日~2010年6月30日

CREATIVE & GLOBAL & SOLUTION

世界を築く、創造のソリューション。

株式会社C&Gシステムズ

証券コード: 6633

株主の皆さまへ



代表取締役社長 **山口 修司**

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社グループはこの第2四半期、早期の黒字化を目指して全社一丸となって努力を重ねてまいりました。プライベートイベントやパブリックショー出展を積極的に行い、当社製品ブランド認知の強化を図りました。また既存製品のバージョンアップと並行して、合併した2社の研究開発シナジーを最大限に高めるべく、2社のシナジーを活かした新商品の開発を進めてまいりました。

しかしながら、当社グループの主要顧客である金型関連業の本格的な業況の回復が立ち遅れており、設備投資についても依然として慎重な状況にあったため、当社グループは想定していたほど売上を伸ばすことができませんでした。この結果、当第2四半期連結累計期間（2010年1月1日

～6月30日）における当社グループの業績は、四半期純利益のみ黒字となったものの、営業損益、経常損益の段階ではそれぞれマイナスと、厳しい結果となりました。このような結果になりましたことを、深くお詫び申し上げます。

今期の通期業績を黒字転換させるためには、より一層の努力が必要であると認識しております。下半期については、最重要課題である統合商品の開発をさらに進め、今秋出展予定のパブリックショーで参考出品する予定です。またOEM製品、コンサルティング事業等についても、引き続き研究開発を重ね、当社グループの将来の収益を支える新しいサービスを、早期に育ててまいります。

一方海外展開につきましても、最重要課題のひとつとして認識しております。まずは汎用CADメーカーの販売ネットワークの活用、海外ローカル企業への積極的な販売活動を実施することを販売基盤強化の足掛かりとし、下期～来期以降の収益に貢献させたいと考えております。

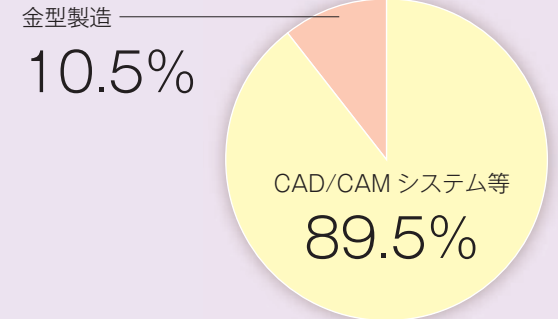
なお適時開示でもお知らせしておりますとおり、本年度の配当は無配とさせていただきます。株主の皆さまには謹んでお詫び申し上げますとともに、復配に向けて鋭意努力してまいりますので、今しばらくお時間をいただきたく存じます。

まずは2010年12月期の通期業績予想を必達目標として、全力で取り組んでまいりますので、引き続き当社へのご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2010年9月吉日

セグメントの概況

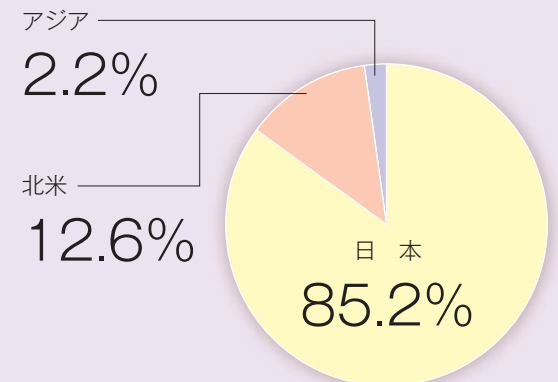
事業別セグメント売上



※各区分に属する主な製品は以下のとおりです。

CAD/CAM システム等：CAD/CAM 製品、保守契約サービス、開発サービス
金型製造：金型製造請負事業

所在地別セグメント売上



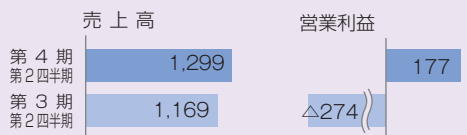
※各区分に属する主な地域は以下のとおりです。

北米：米国、カナダ アジア：タイ

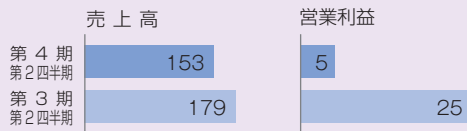
※営業利益は、配賦不能営業費用（消去又は全社）を除いています。
 第4期第2四半期：206百万円、第3期第2四半期：53百万円

CAD/CAM システム等

(単位：百万円)

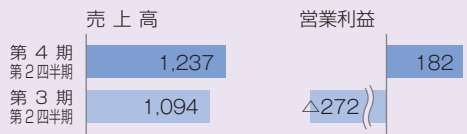


金型製造

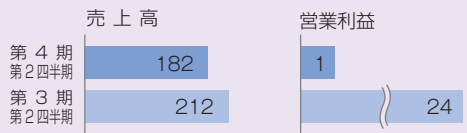


日本

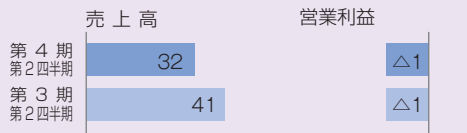
(単位：百万円)



北米



アジア



TOPICS

プライベートイベント開催／パブリックショーへ積極的に出展

～CGSブランド認知度アップに貢献～

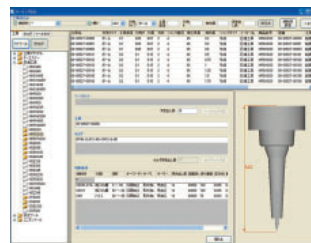
- + 「CGSキックオフ・フォーラム」(2月15日～3月9日)
- + 「INTERMOLD2010(第21回金型加工技術展)」(4月14日～17日)
- + 「第21回設計・製造ソリューション展」(6月23日～25日)

合併後、国内最大級のCAD/CAMメーカーとなった当社の体制や方向性、製品開発への取り組みをご紹介するとともに、当社製品ブランド認知度のさらなる向上を図るため、イベントの開催・出展を積極的に行いました。最新の製品、加工サンプルを一堂に集め、当社が展開するCAD/CAMソリューションの品質をご覧いただくとともに、金型作りにこだわったCAD/CAMメーカーとして、お客様に開発とサービスの両面で安心していただける体制の整備について強調いたしました。



「CAM-TOOL」Version6で主要工具の参考切削条件を搭載

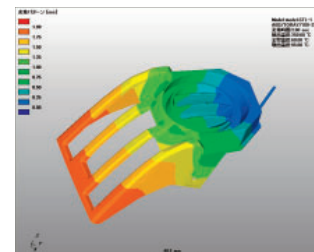
「CAM-TOOL」Version6では主要工具メーカーの工具(約1万2千本)に対する参考切削条件を新たに搭載しました。加工工程の設定作業を容易にするとともに、より正確な干渉チェックを可能としました。



「CAM-TOOL」Version6 工具絞り込み画面

「NeoSolid」樹脂流動解析オプション販売開始

「NeoSolid」では東レエンジニアリング社製の樹脂流動解析ソフトウェア「TMD-FLOW」のソルバーを採用し、オプションとして販売を開始。使いやすく実用的な「CAD組み込み型CAEオプション」として提供します。



「NeoSolid」樹脂流動解析オプション画面

◆連結貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当第2四半期 (2010年6月30日現在)	前期 (2009年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	2,830,121	3,180,689
固定資産	1,319,675	1,270,126
有形固定資産	291,767	274,303
無形固定資産	21,081	25,305
投資その他の資産	1,006,827	970,517
資産合計	4,149,796	4,450,815
負債の部		
流動負債	1,251,115	1,469,889
固定負債	813,234	820,467
負債合計	2,064,350	2,290,357
純資産の部		
株主資本	2,074,186	2,147,830
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	2,166,441	2,166,441
利益剰余金	△383,300	△389,383
自己株式	△208,954	△129,227
評価・換算差額等	△17,455	△15,222
少数株主持分	28,715	27,850
純資産合計	2,085,446	2,160,458
負債純資産合計	4,149,796	4,450,815

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

◆連結損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当第2四半期 (2010年1月1日から 2010年6月30日まで)	前第2四半期 (2009年1月1日から 2009年6月30日まで)
売上高	1,452,108	1,349,056
売上原価	482,493	403,512
売上総利益	969,615	945,543
販売費及び一般管理費	992,752	1,247,672
営業損失(△)	△23,137	△302,128
営業外収益	64,116	58,791
営業外費用	45,223	46,106
経常損失(△)	△4,244	△289,444
特別利益	21,821	34,087
特別損失	33	1,935
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	17,542	△257,293
法人税、住民税及び事業税	7,829	10,487
法人税等調整額	1,162	△14,141
法人税等合計	8,991	△3,653
少数株主利益	2,468	10,347
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,082	△263,986

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

◆連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当第2四半期 (2010年1月1日から 2010年6月30日まで)	前第2四半期 (2009年1月1日から 2009年6月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△274,204	△48,556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,033	△41,284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△189,580	162,792
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,466	8,969
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△519,285	81,920
現金及び現金同等物の期首残高	2,566,344	2,929,257
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,047,059	3,011,178

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

役員 の 状 況

(2010年6月30日現在)

代表取締役社長	山口 修司
取締役	塩田 聖一
取締役	寺崎 和彦
取締役	伴野 裕之
取締役(社外)	九鬼 祐一郎
常勤監査役(社外)	山田 英雄
常勤監査役	佐藤 淳
監査役(社外)	笠長 正

株式情報

(2010年6月30日現在)

◆株式の状況

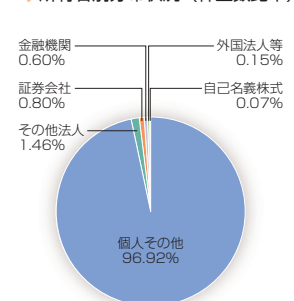
発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	11,982,579株
株主数	1,367名

◆大株主

株主名	所有株数	持株比率
株式会社アーケ	4,853,090	40.50%
株式会社エムワイ企画	1,622,190	13.54%
山口 修司	574,008	4.79%
日本生命保険相互会社	459,740	3.84%
従業員持株会	429,169	3.58%
竹田 和平	156,200	1.30%
株式会社西日本シティ銀行	99,800	0.83%
株式会社兼松ケーゲー	99,800	0.83%
ロイヤルバンクオブカナダ(チャネルアイランド)	96,000	0.80%
小伏 間次生	94,400	0.79%

※当社は、自己株式937,062株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

◆所有者別分布状況(株主数比率)



◆所有株別分布状況(株主数比率)

